

事業報告書

2023 年度



特定非営利活動法人

保育ネットワーク・ミルク

INDEX

事業の概要 _____ 2~5

- 1 預かり保育
- 2 子育てに関する相談・助言
- 3 子育てに関するセミナー、講演会、親子コンサート、親子交流会の企画運営
- 4 子育てに関する情報紙の発行
- 5 保育付き講座などへの保育士派遣
- 6 保育ボランティア養成講座の実施
- 7 放課後児童健全育成事業

2023 年度重点目標達成度 _____ 5

戦略に関する要点 _____ 6

財務に関する要点 _____ 6

2024 年度重点目標 _____ 6

寄附金概要 _____ 7

報道内容 _____ 7

その他 _____ 7

〒669-1537 兵庫県三田市西山1丁目13-6
 ☎079-565-4313 Fax079-558-8502
 メールアドレス npomilk@gmail.com
 ホームページ <https://npomilk.org>

事業の概要

1. 預かり保育

- ・小規模保育施設「**ミルクたんぼぼ園**」 三田市西山 1 丁目
定員 19 人 3 月末在園児 21 人（0 歳児 5 人、1 歳児 8 人、2 歳児 8 人）
- ・企業主導型保育施設「**ミルクひまわり園**」 三田市弥生が丘 1 丁目 サンワワークビル 1 階
定員 19 人 3 月末在園児 11 人（0 歳児 1 人、1 歳児 5 人、2 歳児 5 人）
連携企業：よこやま保育園（2 人）・おかだ矯正歯科クリニック（1 人）・日本生命（1 人）
定期一時保育（げんきつき）利用 3 人 72 回 一時保育年間延べ利用件数 218 人
- ・子育て支援スペース「**みるくつく宝塚**」 宝塚市売布ピピアめふ 6 階
定期一時保育（げんきつき）利用 1 人 26 回 一時保育年間延べ利用件数 4 人

ミルクたんぼぼ園「のぼさん園内コンサート」



ミルクひまわり園「かつお節を削ったお出汁（食育）」



2. 子育てに関する相談・助言

- ・**専門員子育て相談** 駅前子育て交流ひろば 毎月 4 回（延べ 140 件）
保健師（半田久子さん）、子育てアドバイザー（小泉雅子代表）、
助産師（中原有希子さん）、管理栄養士（中川尚美さん）
- ・**マタニティ Day**：駅前子育て交流ひろば 毎月 1 回 助産師さんを囲んでプレママ、先輩ママとの座談会
- ・**子育てワポイント Day**：駅前子育て交流ひろば 毎月 1 回相談員の専門テーマを決めての座談会
- ・**地元ラジオ局ハニーFM** 「ハニーサウンドカフェ・子育て Q&A」毎月 1 回生出演：小泉雅子代表
（2024 年 3 月にてエフエムさんだ電波事業撤退により一旦終了）
- ・**情報誌 CO-OP ステーション** 子育て Q&A 解答者 2023 年 9 月号：小泉雅子代表
- ・『**今日もひとりごと～笑顔ときどき涙～**』書籍 8 月 17 日全国の書店にて発売（表紙写真 P8 参照）
著者：小泉雅子代表 イラスト：小泉加奈子（ミルク広報職員） 編集協力：ミルク 30 周年実行委員会



3.子育てに関するセミナー、講演会、親子コンサート、 親子交流会の企画運営



・子育て支援スペース「みるくつく宝塚」

あそびのひろば 61 回参加者 245 人

音あそび（宝塚市社会福祉協議会 善意銀行施設配分金事業）3 回参加者 19 人

・子育て支援スペース「みるく」

親子ひろば 136 日 151 人来場 ・絵本館登録 4 年間 14 人

講座（わらべうたベビーマッサージ体験版、アロマワークショップ）17 回 参加者 40 人



・ミルクサポーターズ「ミルクサポひろば」

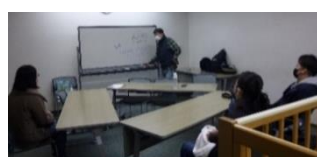
つくてあそぼう・思い出ボタンタッチ（駅前子育て交流ひろば毎月 1 回）、
10 周年記念誌 100 部 編集発行（表紙写真参照）メンバー 10 人

・三田市委託運営「駅前子育て交流ひろば」

206 日開所（うち警報にて 1 日閉所）利用者数 4,396 人(2023 年度 3,553 人来場)

子育て支援講座「ココロとカラダのメンテナンス」・「呼吸と姿勢を整えるお話とエクササイズ」

・「食事とおやつのお話と簡単な調理実習」・「ライフプランとお金のお話」・「音あそび」2 回
計 6 回 57 人参加 保育 21 人



親カフェ：4 回 7 人 講師：馬込武志ミルク副理事長

わらべうたベビーマッサージ体験版：4 回 20 組 講師：小泉加奈子ミルク専属インストラクター

子育てサポートプログラム：全 6 回 ファシリテータ：小泉雅子理事長・岩崎倫子ミルク保育士

親子であそぼう：毎月 2 回 進行：大西いつか、泉恵子他 ミルク保育士

絵本のよみかかせ：毎月 1 回 進行：読み聞かせグループ「かたつむり」さん

0 歳から楽しめる親子コンサート：26 組 59 人

打楽器奏者 小泉渚さん・西谷夏さん（ハッピーパーカッション）

第 12 回「子育てメッセ」：延べ 450 人来場



・三田市委託運営「ウッディ子育て交流ひろば」 年間 33 回 466 組 1017 人

2023 年 11 月「駒ヶ谷運動公園子育て交流ひろば」より移転



4.子育てに関する情報紙の発行

- ・みるくっ子通信 毎月編集カラー版 700 部発行
(三田市公共施設、宝塚市児童館、丹波篠山市児童館、神戸市北区児童館へ配架)
- ・保育士おススメ絵本：北村幸子・岩崎倫子
ハニーFM 出演「ビブリア堂～保育士おススメ絵本～」
- ・保育士おススメあそび：山本敬子・岩崎倫子
- ・Instagram、LINE、メールマガジン投稿
- ・300号記念子育て世代アンケート実施
- ・企業での通信配架依頼発信中



5.保育付き講座などへの保育士派遣

- 三田市女性がん検診 26回 46人
- 三田市市民文化ホール（郷の音ホール）1回 4人
- 食育シンポジウム 1回 1人
- 三田市集団健診 11回 14人
- 三田市聴覚障がい 1回 1人
- 三田市私立幼稚園連合会 1回 13人

6.保育ボランティア養成講座の実施

- ・子育て支援研究会
4/29「マスク生活の弊害と今できる子育て支援」
講師：汐見稔幸さん
参加者：保育士、学童指導員、子育て支援者、保護者 27人
- ・学童保育指導員研修
9/17 講師：福尾野歩さん
参加者：学童指導員、保育士、子育て支援者 13人



7.放課後児童健全育成事業

- ・宝塚市児童健全育成事業「みるくっくキッズクラブ売布 1」宝塚市売布 2 ピピアめふ 4 階
定員 20 人 在籍 19 人（1 年 4 人、2 年 10 人、3 年 2 人、4 年 3 人）
- ・宝塚市児童健全育成事業「みるくっくキッズクラブ売布 2」宝塚市売布 2 ピピアめふ 6 階
定員 18 人 在籍 17 人（1 年 5 人、2 年 7 人、3 年 4 人、4 年 1 人）
- ・宝塚市児童健全育成事業「みるくっくキッズクラブ売布 3」宝塚市売布 2 ピピアめふ 1 階
定員 20 人 在籍 19 人（1 年 6 人、2 年 8 人、3 年 4 人、4 年 1 人）
- ・宝塚市児童健全育成事業「みるくっくキッズクラブ逆瀬川」宝塚市中州 1 道上ビル 1 階
定員 20 人 在籍 18 人（1 年 4 人、2 年 6 人、3 年 3 人、4 年 4 人、5 年 1 人）



2023 年度 重点目標達成度

・保育事業の経営安定

- ・余裕活用型一時保育として、就業の有無にかかわらず利用可能な定期保育（げんきつきコース）を今年度より「子育て支援スペースみるく」から「ミルクひまわり園」にて運営。ミルクひまわり園の定員充足率 63%～79%を維持し、日・祝日利用にも徹した。
- ・非常勤職員においても有給休暇の取得を勧告、働きやすい職場環境を推奨

・ミルクのファン拡大

- ・関係企業団体へ認定 NPO への再申請と理解を仰ぎ、2023 年度も新たな法人賛助会員の加入開拓
- ・職員（60 人）の愛着度 会員加入率（43 人 72%）

・中長期を見据えた事業づくり

- ・職員の保育の質を高める研鑽努力の姿勢
- ・働き続けたいと感じる魅力ある職場環境づくり



戦略に関する要点

- ・企業主導型保育施設「ミルクひまわり園」は、保育定員は連携企業従業員枠と地域保育枠を設け、余暇活用型一時保育を実施している。地域枠については認可保育園への入園待ち状況で変動が大きい。今年度当初は、三田市認可保育園においても定員枠に空きがある状況であった。
- ・早朝、遅番保育、学童保育、一時保育、出張保育対応保育士の確保には人材派遣システム、広告等発信をしているが難航状況である。
- ・独自のひろば事業展開運営、利用者の低迷 ➡ 新年度（2024年度）より利用料を無料へ 絵本館会員（絵本貸出利用 500 円）とイベント（わらべうたベビーマッサージ体験版・アロマワークショップ）参加においては参加費（500 円～）徴収予定。訪れなくなる仕掛けをして利用者を増やし、子育てをしながら子育て支援者としても活躍できる機会をつくっていく。

財務に関する要点

- ・各部署での事務業務緩和を図り、事務局へ一括管理として手数料を徴収。
- ・駅前ひろばにおける予算（三田市委託料）については、職員体制、事業内容の見直しを図り経費削減、人件費アップを加味。
- ・ミルクひまわり園では施設運営 5 年を迎え、生命保険協会より 2023 年度「子育てと仕事の両立支援に対する助成活動」を受領して室内遊具（運動マット、平均台）や園児が毎日利用する手洗いマットの買い替え補充、また一時保育の需要が増えてきたこともあり、アレルギー児の製作や食育、給食（お弁当）用に机と椅子を補充。
- ・11 年継続して、宝塚市社会福祉協議会善意銀行より「みるくつく宝塚」への分配金を得て「音あそび」開催。

2024 年度 重点目標

- ・**保育事業の経営安定**
- ・**未来に向けたビジョンや戦略の共有**
- ・**職員同士のコミュニケーション活性化を図り、お互いを貢献できる体制**
- ・**職員のモチベーションとして、遣り甲斐をもち、個々と組織が一体となり、団体の成長につなげていく**
- ・応援企業、リクレーター向けへの企業パンフレットの作成

寄附金の概要

●認定 NPO 法人継続申請へのご寄附 3,000 円のご寄附を 1 年間で 100 人の方々が必要となります

●ミルク未来創造基金 (2022 年度実績 55,000 円、2023 年度実績 15,000 円)

使いみち：・子育て支援スペースの充実 ・お母さんたちの社会参加 ・子育て情報紙の発行

●NPO 法人への正会員、賛助会員としてのご賛同 (2023 年度実績 8 ページ参照)

○法人正会員 年間 会費 1 口 10,000 円 ○個人賛助会員 年間 会費 1 口 1,000 円

○法人賛助会員 年間 会費 1 口 5,000 円

●各事業へのご寄附 金額設定なし ・預かり保育「ミルクたんぽぽ園、ミルクひまわり園、子育て支援スペース」、子育てに関するセミナー、講演会、親子コンサート、親子交流会の企画運営、放課後児童健全育成事業

●その他 ・ベルマーク、おもちゃ、備品でのご寄附また限定品を購入のための寄附

クレジット決済はこちらから →



報道内容

- エフエム宝塚 『とれたて！街角リポート』みるくつく宝塚 2023 年 4 月 19 日放送
- 神戸新聞『今日もひとりごと～笑顔ときどき涙～』出版 2023 年 9 月 28 日掲載
- 読売新聞『今日もひとりごと～笑顔ときどき涙～』出版 2023 年 10 月 26 日掲載
- まちづくりエージェント SIDE BEACH CITY.
ポットキャスト版 YouTube 版 stand.fm 版 2024 年 3 月 22 日公開



その他

●ひょうご子育てコミュニティ 助成金活動発表 2024.1.18

子育て支援研究会 2022 テーマ～マスク生活の弊害と今できる子育て支援～
「対人援助者としての「聞く、訊く、聴く」を重視して、コロナ禍における
様々な小さな悩みが大きくなる前に、世間話から耳を傾けられる存在でなり得る、
心理リスナーを学ぶ勉強会」にて助成金受領



- インターンシップ 8/22～9/12 6 日間 神戸学院大学 (現代社会学部・現代社会学部 2 学年) 1 人
- 保育実習 12/18～12/28 10 日間 大阪保育こども教育専門学校 (保育養成学科 2 学年) 1 人
- 学外体験学習 2/5～2/9 5 日間 湊川短期大学 (人間生活学科・心理デザインコース 1 年) 3 人